

令和7年度 杉戸町農のサポーター育成塾

開講式 令和7年5月17日(土)



ぶどう棚の下で、農サポ塾の後藤副塾長から開塾の挨拶&杉戸の農業について、わかりやすくお話いただきました。



アグリパークの日下部社長より、塾生へ熱いメッセージをいただきました。



J A埼玉みずほが運営管理する育苗施設を見学。神業的なスケジュールで苗を育てています。



しっかり根を張った硬化苗の説明。見慣れない苗箱の様子に塾生の皆さん興味津々です。



ハウス上部をゆっくり移動する灌水装置(雨車)。その後に手作業で丁寧な、すみずみまで水やりしています。



いざ水やり体験してみると、思いのほか水圧が激しく、抑える手に力が入ります。



雨を避け、ぶどう棚の下で、アグリパーク社員からトラクターの説明をしていただきました。



藁(わら)で縄を編む「縄縄い」体験実習。三つ編み、ならぬ二つ編みに悪戦苦闘する方が続出しました。



そんな中コツをつかんだ塾生は見事、編み上げました！続きは家でやりたいという方も。結構、夢中になります。



農のサポーター育成塾とは、農家の担い手不足に対応するため、農業の応援団として生産現場で農家の農作業を手伝う援農ボランティアを育成する事業です。

令和7年度は12名の方が入塾されました。

開講式は残念ながら都合がつかなかった方も、第2回から参加します。

第2回目は、夏野菜の定植実習を予定しています！！